



＜令和元年度地方公共団体職員等研修の開催案内＞

FAMIC神戸センターでは、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、高知の地方公共団体の消費者行政担当部局、消費生活センターの職員等を対象に、消費者に対する食品等に関する情報提供業務等の適切な実施を支援するため、食品等に関する商品知識、検査分析方法などの相談対応に必要な知識と技術について研修を実施しています。

今年度は開催要領のとおり9月10日（火）に予定しておりますので、参加をご希望される方は受講申込書にてお申し込みください。

なお、会場の都合上、申込み多数の場合は人数を調整する場合がありますので、あらかじめご了承ください（申込み締切日：8月23日（金））。

※申込み多数の場合、早めに募集を締め切らせていただく場合があります。

※受講が決定しましたら、メールもしくはFAXにて受講案内を送付いたします。

＜会場までのアクセス＞

- ① 神戸新交通ポートライナー「三宮駅」で神戸空港行き乗車「医療センター駅」下車(所要時間13分) 徒歩約10分
- ② 神戸新交通ポートライナー「三宮駅」で北埠頭行き乗車「南公園駅」下車(所要時間13分) 徒歩約10分



申込先（事務局）

独立行政法人農林水産消費安全技術センター
神戸センター 担当：管理官 渡辺
業務管理課 井上

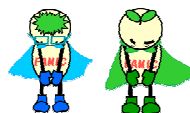
〒650-0047

兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目3-7

TEL: 050-3797-1908

FAX: 078-304-7425

Mail: kobe@famic.go.jp



開催要領

- 1 名 称 令和元年度地方公共団体職員等研修
- 2 目 的 地方公共団体の消費者担当部局及び消費生活センターの職員等を対象とし、消費者に対する食品等に関する情報提供業務等の適切な実施を支援することを目的とする。
- 3 実施年月日 令和元年9月10日（火）
- 4 実施場所 独立行政法人 農林水産消費安全技術センター神戸センター
（兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目3-7）
- 5 対 象 者 神戸センター管内（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、高知）の地方公共団体及び消費生活センターの職員等

6 講習等の内容

月 日	時 間	講習等の内容	講師等
9月10日 (火)	10:30～10:40 (10分)	開会あいさつ オリエンテーション	所長 管理官
	10:40～12:00 (80分)	(講義) ゲノム編集技術を利用して得られた生物に係る取扱方針を受けた農林水産省の対応について	農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 担当官
	12:00～13:00 (60分)	休憩（お昼）	
	13:00～13:50 (50分)	(講義・実技) そしゃく配慮食品のJASと商品知識	神戸センター 規格検査課 担当職員
	13:50～15:50 (120分) (適宜、休憩時間を設ける)	(講義・実技) 豆腐を巡る現状と課題 ～公正競争規約案等と官能検査～	青山とうふ研究所 所長 青山 隆
	15:50～16:00 (10分)	意見交換 閉会	管理官

研修の内容

I 講義

「ゲノム編集技術を利用して得られた生物に係る取扱方針を受けた農林水産省の対応について」

近年、新たな育種技術として、DNAを切断する酵素等を用いてゲノムを効率よく編集する技術、いわゆる「ゲノム編集技術」を利用して、品種改良された農作物等が開発されており、食品として流通する段階を迎えています。

今回は、このゲノム編集技術に係る基礎的な情報、当該技術を利用して得られた生物に係る取扱方針（環境省公表）における農林水産省の対応について、農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課の担当職員よりご説明します。

II 講義と実技

(1) 「そしゃく配慮食品のJASと商品知識」

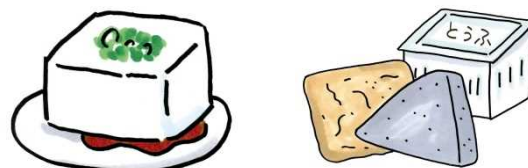
FAMICが行っている業務の一つにJAS制度があります。JAS制度とは、食品等の品質や生産方法の基準を定めた任意の制度で、現在、様々な食品にJASマークが付けられ、事業者や消費者に活用されています。

今回は、2016年に新たに制定された比較的新しい日本農林規格（JAS）である「そしゃく配慮食品」のJASについて、「スマイルケア食」との関係やその規格の内容（定義、表示、基準等）を実際の商品を用いてご説明します。

(2) 「豆腐を巡る現状と課題」 ～公正競争規約案と官能検査～

日本の代表的な食材の一つである豆腐は、1975年に農林水産省が定めた「豆腐製造流通基準」で定義されているのですが、現在は量産設備の導入や原料の多様化に伴い、従来にはなかった豆腐が製造され、定義を外れた名称で販売されている状況にあります。このような状況を鑑み、近年、豆腐の公正競争規約を制定しようという動きが生まれています。

今回は、豆腐公正競争規約設定委員会の委員である青山とうふ研究所 所長 青山隆氏を講師としてお迎えし、原料大豆の生産状況から日本の豆腐業界の状況、豆腐の定義や表示に関する公正競争規約案の概要、豆腐の品質評価方法（官能検査、凝固テストなど）などをご紹介していただきます。



令和元年 月 日

独立行政法人
農林水産消費安全技術センター神戸センター所長 あて

受講申し込み機関名称：
代表者役職及び氏名：

令和元年度地方公共団体職員等研修受講申込書

標記の研修について、下記職員の受講を申し込みます。

記

申し込み締切：8月23日（金）

フリ ガナ 氏 名		性 別	男 女
住 所	〒	電 話	
所属及び職名 ^{*1}		実務経験年数	年 月
主な実務内容	①相談業務 ②商品テスト ③その他（ ）		
その他（意見、要望、連絡等） ^{*2}			
連 絡 先	フリ ガナ 氏 名		
	住 所	〒	
	電話、Fax、e-mail	電 話：	
		F A X：	
		e-mail：	

※1 担当職員の常勤、非常勤は問いません。

※2 全講義受講できない方はその他（意見、要望、連絡等）に受講しない講義等を記載して下さい。

※3 受講が決まりましたら、メールもしくはFAXにて受講案内を送付します。